

## 議事録

1. 件名：「令和元年度 衝撃荷重に対する機器耐力試験」に係る現地確認
2. 日時： 令和元年 12 月 13 日(金) 13:30～16:30
3. 場所： エミック株式会社 第一さいたま受託試験センター
4. 出席者： 原子力規制庁  
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門  
日比野統括技術研究調査官、高松技術計画専門職、石田技術計画専門職、田岡  
技術研究調査官  
原子力規制部 実用炉審査部門  
中野上席安全審査官  
東芝エネルギーシステムズ株式会社  
原子力事業統括部 原子カプラント設計部 約 10 名
5. 要旨：  
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、安全上重要な機器の衝撃荷重に対する耐力を適切に評価する手法を検討するための安全研究を平成29年度から令和2年度にかけて計画し、実施している。  
当部門では、本安全研究の一環として、東芝エネルギーシステムズ株式会社と請負契約を締結し、「令和元年度 衝撃荷重に対する機器耐力試験」事業を実施している。  
本打合せでは、当事業に係る現地確認を実施した。  
エミック株式会社 第一さいたま受託試験センターにおいて、試験対象電気品(高圧接地形計器用変圧器)に係る衝撃耐力試験を実施しており、試験の実施状況、今後の試験工程、試験条件等について確認した。  
試験は継続して実施し、既に決定していたとおり 12 月 18 日に第 1 回技術検討会を実施することとした。
6. その他  
なし